

●消費税は全廃あるのみ!

バナマ文書によって、世界の支配層が巨額の脱税をしている事実が明らかになりました。日本の資産家や企業も60兆円をこえる税逃れをしています。「増税中止」ではなく、消費税は全廃にすべきです。

●保育・医療・介護を保障しろ!

非正規で生きていけない低賃金。そして、健康と生活を保障する制度がどんどん削られ、企業の金儲けの手段にされてきました。まさに「日本死ね!!!」。こんな社会は、労働者民衆の力で根本から変える以外にありません。

●裁判員制度をなくせ

鈴木たつおは高山俊吉弁護士とともに「裁判員制度はいらない!大運動」を



呼びかけてきました。裁判員拒否が広がっています。「現代の赤紙」「心の戦争動員」である裁判員制度を廃止に追い込みましょう。

●「取調べの可視化」は冤罪を生む

取調べの録画、盗聴拡大、司法取引などを柱とする「刑事司法改悪」が強行されました。戦争に反対する労働運動や学生運動の弾圧を狙うもので、絶対に認められません。推進の日弁連執行部を弾劾して闘います。

●マイナンバーはいらない

マイナンバー制に反対する労働組合の闘いが広がっています。乳児を含め全員に番号を付けて国家の管理下に置き、徴税の徹底、社会保障の解体、そして治安強化と徴兵制まで狙う攻撃です。「番号もカードもいらない」と声をあげ、廃止まで闘いましょう。

鈴木たつお プロフィール

日弁連会長選で5000票

今年2月、日本弁護士会の会長選挙が行われた。鈴木たつおが事務局を務める「憲法と人権の日弁連をめぐす会」からは高山俊吉弁護士(写真)が立候補し、改憲阻止や裁判員制度の廃止などを訴え、自民党と共産党が野合した候補と闘い、約5000票を獲得した。



戦争法阻止の国会闘争を闘う全学連(昨年9月16日)

法政大学「暴乱法」弾圧では、鈴木弁護士団長のもとで無罪をかち取りました。戦争を阻止し、人々が生きられる社会にするためには、学生運動と労働運動を現場からよみがえらせることが必要です。そのため、7月参院選をともに闘います。衆院選では、私は東京8区から立候補します。

全学連委員長
齋藤いくま



改憲・戦争・原発・貧困許さない大行動 略称:許すな改憲!大行動

〒110-0016台東区台東1-3-1フドウビル2F TEL 03-5817-4830 FAX 03-5817-4857 MAIL info@yurusunakaiken.com

「カンパの送り先」 ゆうちょう銀行 口座番号/00140-7-419334 口座名/許すな改憲!大行動

新しい労働者の政党をつくらう!

改憲・戦争許さない
消費税なくす
全原発廃炉
アベをたおせ!
労働法制の大改悪阻止

弁護士/元NHK労組分会長

鈴木 たつお



内部討議資料 参議院 東京選挙区 予定候補 suzutatsu.main.jp



もう黙っていられません! 都知事の腐敗、金まみれのオリンピック! 世界の資本家や企業がタックスヘイブンに隠し持つ資産は総額でなんと3700兆円。ここからちゃんと税金をとつたら、消費税なんかいりません。保育も社会保障も十分にできます。

本気で真相を暴き、戦争と貧困をなくすために闘う「野党」はいません。共産党は消費税の廃止をけつして掲げず、安保問題では「米軍と共同で対処する」とまで表明しました。

今ある政党ではダメ、政治家まかせもダメです。私たち自身が職場や地域で闘う、その力が社会を変える。社会を止めるくらいのストライキをやろう。そのために、新しい労働者の政党が必要なんです。力を合わせて、労働者民衆の利益をつらぬく政党をつくりましょう。

ゼネストをめざす労働運動



正規と非正規が団結

国鉄千葉動力車労働組合(動労千葉)は、JRの外注会社「千葉鉄道サービス」の非正規職労働者と団結してストライキを闘い、賃下げと5年で雇止めとする就業規則の改悪を阻止しました。また毎年、闘う労働運動をつくる数千名の全国大会が日比谷で開催されています。鈴木たつおは弁護団として国鉄1047名解雇撤回を闘い、最高裁に不当労働行為を認めさせました。



ストで解雇撤回!

生コン車を運転する3カ月雇用の非正規労働者がつくる東京西部ユニオン鈴木コンクリート工業分会は、ストを闘って解雇を撤回させ、組合破壊をうち破っています。鈴木たつおは弁護団長として裁判闘争を先頭で担い、解雇撤回・職場復帰という全面勝利をかち取りました。



若者もストを決行!

資本主義は終わっています。労働者が決起して革命を起こすべきです。労働者自身の政党を鈴木たつおさんと一緒につくりたい。(吉本伸幸・鈴木コンクリート工業分会書記長)



アパレル業界で働く若者が企業を越えてユニオンを結成、ブラック企業に立ち向かっています。労働現場で団結を広げる…。これこそ生きがいのある職場、人間らしい生活を取り戻す道です。

労働者の行動が社会を変える。
鈴木たつおを先頭とする
闘いがここにあります。



大学でも学生が反戦ストライキ



京都大学でバリケードスト

昨年10月、京都大学の同学会(学生自治会)は、戦争法に反対してバリケードストライキを決行。これに対して大学は6学生を警察に売り渡すという暴挙に出ました。しかし抗議が殺到して釈放に。ストを闘う学生運動が全国で広まりつつあります。(右写真は京大で講演する鈴木たつお)



戦争を阻む、労働者の国際連帯

いま、朝鮮戦争の危機が高まっています。戦争を阻止するには、日・韓・米の労働者民衆の連帯が不可欠です。動労千葉が中心になって日韓労働者の国際連帯が積み重ねられてきました。韓国の民主労総(80万組合員)は、戦争と労働改悪のバクネ政権を打倒するためにゼネストを闘い(右写真)、4.13総選挙ではバクネ与党に惨敗を強制しました。



ゼネストの国際連帯を

改憲を阻止する参議院選挙です。「緊急事態条項」新設は改憲の本丸です。労働者のストライキで改憲阻止を! 「許すな改憲! 大行動」代表の鈴木たつおは、改憲と戦争に絶対反対で闘いぬきます。

福島に、命を守りぬく共同診療所



被ばく労働拒否のストライキ

国鉄水戸動力車労働組合は、「被ばく労働拒否」のストを何度も決行。高線量地域への帰還を強制する常磐線全線開通を阻止する闘いに立ち上がっています。



被ばくと闘う医療拠点

全国からの募金によって2012年、福島市に「ふくしま共同診療所」を開院しました。子どもたちに甲状腺がんが増加しています。「避難・保養・医療」の原則で、県民と原発労働者のいのちを守りぬきます。

基地全面撤去



元米兵による女性殺害を絶対に許さない。すべての米軍基地を撤去する以外にありません。かつて沖縄労働運動は、基地労働者を先頭に全島ゼネストをたたかいました。辺野古新基地阻止へ、共に闘います。

無実で獄中41年 星野文昭さんを取り戻そう



1971年の沖縄返還協定阻止闘争で殺人罪をでっち上げられ、41年間も獄中の星野文昭さん。その再審を実現しようと、星野さんが描いた絵画の展示会が全国で行われ、全証拠の開示を求める署名運動も行われています。鈴木たつおはその弁護団長です。

三里塚50年の闘い

反戦反権力の岩・三里塚闘争は、成田空港の完成を阻み、50年にわたって闘い続けています。農民の不屈非妥協の闘争に連帯し、「農地取り上げ」と第三滑走路建設を許さない闘いに勝利しましょう。

